

2. 神経心理学的検査

運転手は、刻々と変わる状況を幅広い視野で捉え、予測や判断を瞬時に行いながら車を操作します。安全に運転するにはこれらは「高次脳機能」と呼ばれる脳の力を発揮できることが必要不可欠です。机上検査で1つ1つの能力を念入りに確認いたします。

全般性認知機能

認知症状の有無・程度、知能

記憶機能

最近のこと、約束、新しいこと等を覚えている能力

視空間認知機能

無自覚に空間の一部が認識できない状態の有無や程度

注意機能

注意を向けるべき事柄を選び、集中し、切り替える能力

遂行機能

課題に対して上手く整理・計画・処理が行えるか

問題があれば3ヶ月後、または症状が著しく改善した際に再び検査を行うことができます

Q & A

Q. それぞれの検査にどのくらいの時間がかかりますか？

A. 短い検査では数分で終了します。一方、複数の項目を総合して判定される検査は数日にわたります。

Q. 検査結果からどのように判定されるのですか？

A. それぞれの検査には、達成すべき「基準」が設けられています。判定基準を満たした方が、次項の「ドライビングシミュレータや実車での評価」に移ることができます。